

コンプライアンス&リスクマネジメント

コンプライアンス

コンプライアンス基本方針

社是である「勇気、礼儀、正義」にもとづき「法令・倫理を守ることによって企業は持続的に発展する」というコンプライアンスに対する強い決意を込めて、「コンプライアンス基本方針」を定めています。また、社員がいつでも確認できるように、基本方針を記載した「コンプライアンスカード」を作成・配布し、全社員が携帯しています。



コンプライアンス推進体制

当社のコンプライアンス推進体制は、コンプライアンス推進部を主管に、本社各部署長、各支社長・支店長、関係会社社長を担当者に任命し、研修などを通じてコンプライアンスの周知・啓発を行っています。また、社外出身の有識者を委員長(常勤)、役員を委員とする「コンプ

ライアンス委員会」を設置し、コンプライアンス上の諸問題への対応や、取締役会への報告・提言などを実施しています。コンプライアンス推進部はコンプライアンス委員会の事務局として、委員会活動との連携を図っています。

内部通報制度および外部相談窓口

不正行為の抑止や企業風土の改善を目的とした内部通報制度「Nishimatsuホットライン」と、職場での人間関係の悩みやメンタル面での不安を気軽に相談できる相談窓口「職場のほっとテレホン(外部の専門機関に委託)」を設置しています。

Nishimatsuホットラインおよび職場のほっとテレホンの利用件数の推移 (単位:件)

区分	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
Nishimatsuホットライン	26	29	20	30	33
職場のほっとテレホン	28	23	21	16	12

内部通報への対応

2020年度は33件の内部通報がありました。すべての通報案件について調査を実施し、コンプライアンス違反に対しては職員就業規則にもとづき、懲戒を含めた厳正

な対応をしています。また、調査結果に対しては是正措置および再発防止措置を講じるとともに、通報者には調査した結果をフィードバックしています。

内部通報制度認証(自己適合宣言登録制度)

当社の内部通報制度である「Nishimatsuホットライン」が2020年3月13日付で消費者庁所管の「内部通報制度認証(WCMS認証)」に登録され、今年3月に登録を更新しました。今後も内部通報制度の環境整備により一層

積極的に取り組み、コンプライアンス経営の強化を推進します。



コンプライアンス研修

経団連の「企業倫理月間」ならびに日建連の「企業行動規範実践推進月間」である毎年10月に、当社における同月間の取り組みの一環として、役員および幹部職員を対象としたコンプライアンス研修を実施しています。ま

た、コンプライアンス意識向上とハラスメント撲滅、内部通報制度の理解・浸透を目的として、階層別研修やeラーニングを継続的に実施しています。

コンプライアンス意識調査

全社員(派遣社員を含む)を対象とした「コンプライアンス意識調査」を定期的に行い、現状の把握とその結果を客観的に分析することでコンプライアンス意識の浸透状況を把握するとともに、明らかになった課題の改善や職員研修の充実につなげています。

コンプライアンス意識調査 (単位:点)

区分	2011年度	2015年度	2017年度	2019年度	2021年度目標
総合評価	1.09	1.15	1.25	1.27	1.30以上
通報利用意識	0.59	0.79	0.97	1.15	1.00以上

リスクマネジメント

基本的な考え方

当社グループにおけるリスク管理を適正に行うため「リスク管理および危機管理規程」を定め、損失の最小化と持続的成長を図ります。企業活動を取り巻くさまざまなリスクを的確にとらえることで、万一の事態への対応にも備えています。

全社的なリスク管理体制

個別リスクを責任部署にて、四半期ごとに評価したうえで、監査室とヒアリングを実施し評価の検証を行います。

各事業本部の部長らを委員とする内部統制委員会は、その評価をリスク管理の整備・運用上の有効性の観点から判断し、問題がある場合にはリスクのレベル定義や判断基準の見直しを責任部署に行わせています。顕在化したハイリスクについては、責任部署が策定した具体的対策を検証し、進捗状況をモニタリングします。年間を通して有効性の評価、リスク低減への是正報告を行い、発生可能性・影響度を下げるための管理を徹底しています。

リスク管理体制

